

※地域によって発売日は異なります。

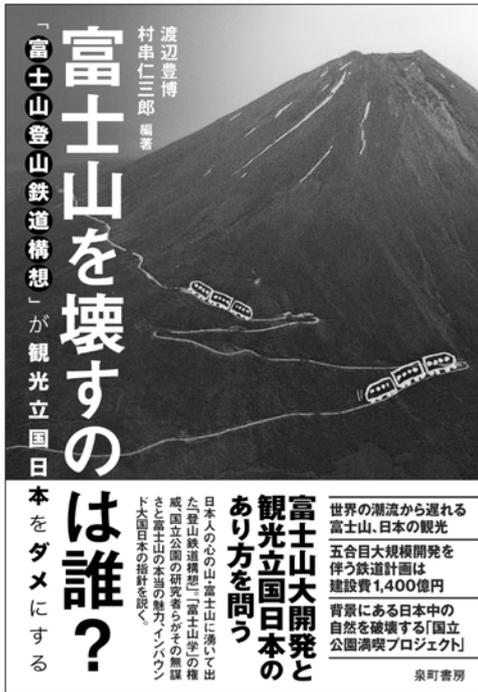
7月13日発売!! 書店、アマゾン、楽天ブックスなどで注文・購入いただけます。

富士山を壊すのは誰?

「富士山登山鉄道構想」が観光立国日本をダメにする

元都留文科大学教授 法政大学名誉教授
渡辺豊博、村串仁三郎 編著

四六判 240ページ 並製 1800円+税
ISBN 978-4-910457-06-2 C0036



富士山の鉄道開発と観光立国日本のあり方を問う

本書の主な内容

- 「富士山登山鉄道」は無責任な行政による富士山への「いじめ」だ
- 原風景を守れば守るほど、観光客は集まる
- 噴火、雪崩、風害など災害リスクを想定外に扱う行政の欺瞞性
- 大規模開発こそ世界遺産登録抹消につながる
- 登山道の劣化、そして汚される富士山
- 市民の力を結集して、富士山にしかない自然の魅力、信仰性を守れ
- 富士山の魅力が詰まったゼロ合目から登る富士吉田口登山道ガイド
- 観光客の分散化は鉄道がなくても可能
- 登山鉄道は目先の利益にもならない

五合目大規模開発を伴う鉄道計画は建設費1,400億円 背景にある日本中の自然を破壊する「国立公園満喫プロジェクト」世界の潮流から遅れる富士山、日本の観光

著者プロフィール

渡辺豊博(わたなべ・とよひろ) 1950年秋田県生まれ。静岡県三島市在住。東京農工大を卒業後、静岡県庁に入庁し、農業基盤整備事業などを担当。また、富士山の世界遺産登録運動の先導役を果たす。退職後、都留文科大学教授に就任し「富士山学」などを開講。静岡県庁在職中から、「グラウンドワーク三島」など数々のNPO法人の事務局長を務める。ほかに「NPO法人富士山測候所を活用する会」の顧問。グラウンドワーク三島では地元の汚れた源兵衛川の自然回復運動に取り組み清流として甦らせ、観光客増に導いた。その後も、アメリカ、ニュージーランド、イギリスなど世界の先進的な観光地を視察し、情報を発信し続ける。著書に『清流の街がよみがえった』(中央法規出版)、『富士山学への招待』(春風社)、『富士山の光と影』(清流出版)など。自他ともに認める「世界一富士山を愛する男」。

目次

第1章…世界の観光の潮流から遅れる富士山の観光そして日本の観光
第2章…富士山の歴史、その信仰と恵み
第3章…富士山6つの危機と本来の価値
第4章…「富士山登山鉄道」はなぜ必要ないのか
第5章…「富士山登山鉄道」開発の経緯と現計画の問題点
第6章…「富士山登山鉄道構想」の背景にある国立公園満喫プロジェクトとは
第7章…私が考える富士山再生への復活プロジェクト

村串仁三郎(むらくし・にさぶろう) 1935年東京都生まれ。法政大学名誉教授。専門は労働経済論、鉱山労働史、現代レジャー論。国立公園論。主な著書に『賃労働原論—『資本論』第一巻における賃労働理論』(日本評論社)、『日本の鉱夫—友子制度の歴史』(世界書院)、『レジャーと現代社会』(編著、法政大学出版局)、『現代日本の国立公園制度の研究—国立公園は自然保護の砦かレジャーランド・リゾート地かを問う』(時潮社)など。現在、「富士山登山鉄道建設に反対する市民の会」代表世話人を務める。

この下は書店様用

ご注文方法

直接取引(返品可/トランスビュー取引代行) ▶ FAX 0120-999-968
物流と決済は低正味(70%)、スピード納品で定評のあるトランスビューが代行するので新規手続きは不要です。1冊からお気軽にお申し付けください。

取次ルート(返品可/銚谷書店経由) ▶ FAX 03-5390-2213(銚谷書店営業部行)
トーン、日販、楽天ブックスなど他帳合からも注文できます。(銚谷書店→貴店帳合の取次ルートで納品。返品は逆のルートで、銚谷書店経由で弊社に戻ります。逆送防止のため弊社にFAXにて返品了解書をお送りください)

貴店名(番線印)	冊数	富士山を壊すのは誰? 「富士山登山鉄道構想」が観光立国日本をダメにする
	ご担当者	
		渡辺豊博、村串仁三郎 編著 四六判 240ページ 並製 1800円+税 ISBN 978-4-910457-06-2 C0036
		株式会社 泉町書房 TEL: 042-448-1377 mail: contact@izumimachibooks.com 〒202-0011東京都西東京市泉町5-16-10-105

※書店にお持ちください。